

コミ協だより

第34号

令和4年3月10日発行

発行部数 4500部

発行：東青山小学校区コミュニティ協議会

安心・安全な“まちづくり”

～安全部会 安全パトロール③～

12月9日(木) 今年度3回目となる、安全パトロールを実施しました。



青山公園からパトロールを開始しました。



青山新町2

ここは坂道が続く住宅地で、【止まれ】の路面標示が多いことがわかります。車の運転や子どもの飛び出しなどに十分注意が必要です。

コミ協主催事業よりお知らせ

未就園児とその保護者向け 親子のひろば 東青山すくすく広場



開催日 第2・3金曜日 午前10時～11時30分まで

(令和4年4月からは、開催回数と時間が変更になります)
※参加人数に制限があります。

コミ協主催事業について

会場であるイオン新潟青山店2階コミュニティ広場では、参加人数の制限など、感染症予防対策を十分に考慮した上で、活動を行っています。

コミ協主催事業についてのお問い合わせは、コミ協事務局 電話025-231-9377 (水・金13時～16時)までお願いいたします。



らくがき 楽画季の会

高森良彦先生(平島2丁目自治会)が、令和3年12月10日をもって退任されました。

『地域の人が集まる場を作りたい』と講座を始められ、水彩、デザイン画を楽しむ高森先生の講座には多くの方が参加していました。

高森先生、本当にありがとうございました。今後『楽画季の会』は、同事業『絵手紙の集い』の講師、小林信太さんが務められます。



●コミュニティ協議会とは

政令指定都市のスタートに合わせてつくられた地域交流組織です。地域と行政とで互いに良いアイデアを出し合って“住みよいまちづくり”を考えていく組織です(協働のまちづくり)。そのため、これまでの地域組織の多くがコミュニティ協議会メンバーになりました。

●現メンバー

各自治会・東青山小PTA・民生委員児童委員協議会・交通安全推進協議会・東青山小区防犯協会・東青山小区自主防災会・東青山楽園キッズ・スポーツ振興会・老人クラブ平島長生会・イオン新潟青山店

いきいき西区ささえあいプラン 第3回地域懇談会

明るく 安心、安全に暮らせるまち『東青山小学校区』

福祉部会

1月26日(水) コミュニティ広場

西区地域福祉計画に基づく 基本目標

- 誰もが認め合い 助けあえる まちづくり
- 信頼でつながり 連携できる まちづくり
- 一人ひとりが 自分らしく参加できる まちづくり
- 健やかに 安心して暮らせる まちづくり

この4つの目標に対して、私たちの地域ではどんなことができるかをテーマとし、コミ協役員が具体的に意見を出し合いました。



これからに向けて、取り組みたいこと

- 外出できないことで、高齢の方が孤独感を強めているのではないかと。講演会などの学ぶ機会をつくりたい。
- 困ったときに、助けを求められる関係づくりが必要だと思う。顔を合わせることの大切さを感じる。
- 人が集まるきっかけを作りたい。屋外でなら、今よりできることはあるのではないかと。体を動かす健康ウォークを行いたい。
- 2年連続で中止となった行事(ふれあい祭り、もちつき大会)を再開したい。今後、継続可能な形を考え、多世代が集うこの行事を大事にしていきたい。



西区社会福祉協議会 森山様 加野様(左から)
新潟市地域包括支援センター 小新・小針 水野様(右)

“まちづくり”のために今年できたこと

- 東青山すくすく広場の開催ができなかった期間を利用して、スタッフが他の子育て支援施設の見学に行き、運営や消毒の方法について学ぶことができた。
- 少人数ではあったが、地域の美化活動を行うことができた。公園周辺の花々を喜んでくれる人がいた。
- 準備をすすめていた様々なコミ協活動が中止になった。しかし、次に向けて無駄にはならないと思う。



令和2年9月と12月に開催して以来の地域懇談会でしたが、地域の代表としての活発な意見が交わされ、有意義な時間を過ごせたと思っています。コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと徹底励行し、少しでも前へ進む工夫を考え続けていくことが大切だと思いました。

東青山小学校区コミュニティ協議会 会長 風間 一夫

受賞おめでとうございます

令和3年度 西区功労者表彰が行われ、 東青山小学校区より3名の方が表彰されました

12月21日(火) 黒崎市民会館

自治会長・町内会長永年勤続表彰 10年表彰

平島1丁目自治会長 **田中 純一** 様



除草作業の様子



発電機の稼働訓練の様子

平島1丁目自治会

豊田 こひろさん 上原 愛さん (2人とも高校生)が防災士資格を取得しました。
地域を担う若い力が育っています。

新潟市住みよい郷土推進協議会表彰

会長表彰 個人の部

白鳥団地自治会 **永原 豊一** 様 (自治会活動)

白鳥団地自治会 **佐山 靖榮** 様 (ごみ・環境活動)

平島1丁目自治会はおよそ430世帯と比較的大きな自治会です。地域には子どもも多く、平島公園では、元気に遊ぶ子どもたちの声が響いています。平島1丁目自治会では、小学校のなかよし会の役員になった方に声をかけ、自治会役員としての活動にも参加をしてもらっています。多世代の人が活動に関わることにより、次第に様々な意見が集まるようになりました。

ここに住む人が『こうしたい』と気軽に意見を言うことができ、それにすぐ自治会が対応できるという風通しの良さが、ちょうど良いつながりになっているのではないかと思います。

平島1丁目なかよし会 交通安全指導当番のアイデア



地域の皆さんが普段利用するゴミステーションに横断旗入れを設置しました。当番の人は、ここから横断旗を取り、活動場所の交差点に向かいます。



ひとりひとりができること

子どもたちも、しっかり

感染症予防に

取り組んでいました



手洗い、マスク、3密を防ぐことはもちろん、教室の換気や、ひとりひとりが体調管理を行いながら、子どもたちは学校生活を過ごしています。

石けんを泡立てて30秒間、水は冷たいけれど、頑張ってしっかり手を洗っていました。これから給食の準備にとりかかるそうです。



東青山小学校は、関屋分水路に近く、校舎からもその流れを見ることができます。

“信濃大河と人の力が 開き築いた豊かな水路
学びやのすがた映して 力強いたゆみなく
明日を目ざせと 呼びかける”

校歌の一番の歌詞にあるように、東青山小学校の子どもたちは、この地域に大きくあたたかく見守られて、過ごしていることを感じました。



2022年、関屋分水路は通水50周年を迎えます。
(東青山小学校4階から撮影)

編集後記

東青山小学校の子どもたち取材させていただきました。手洗い場で協力してくれた1年生のみなさん、ありがとうございました。

小学校は集団生活の場です。集団でいることが当たり前だったはずなのに、今は学校生活の場にも様々な制限が設けられています。しかし、そんな状況の中でも、無邪気な子どもたちの姿を見ていて思わず頬が緩みました。この地域の宝である子どもたちを、これからも応援していきたいと思いました。

広報部会長 高橋直子

※コミ協主催事業の詳細については、コミュニティ協議会事務局までお問い合わせください。
(コロナウイルス感染予防の観点から、活動の中止や制限を設けている事業があります。開催状況などについてもお問い合わせください)

電話・FAX 025-231-9377 (毎週水曜日・金曜日13時～16時頃まで事務局員が常駐しています)